

木造都市研究会 **木愛の会** 主催
12 周年総会シンポジウム

木造都市のルネッサンス

木の連歌

シリーズ part11

木造都市研究会「木愛の会」は、名古屋を拠点に研究会や見学会、提案など、木造都市実現に向けた様々な活動を行っています。
会員募集中。

<http://www.kiainokai.net/>

木の連歌シリーズは、毎回異なる講師をお招きし、それぞれの木に対する思いや作品・研究をご紹介頂き、連歌方式で次の講師に引き継いでいく研究会です。初回の谷篤子氏（ウィーン工科大学）にはじまり、武藤隆氏（大同大学）、田中英彦氏（木愛の会の前代表世話人）、鵜飼哲矢氏（九州大学）、清水秀丸氏（椋山女学園大学）、藤岡伸子氏（名古屋工業大学）、東海林修氏（木愛の会世話人）、米澤貴紀氏（名城大学）松田和浩氏（名城大学）、山崎真理子氏（名古屋大学）にご講演いただきました。

第 11 回目となる今回は、建築木構造がご専門の古川忠稔先生にご講演頂きます。是非、ご参加ください。

代表世話人 太幡英亮（名古屋大学）

2018 年 12 月 13 日（木）
18:00 ～ 20:00

丸美産業株式会社 会場
本社 5 階会議室

名古屋地下鉄桜通線瑞穂区役所下車すぐ

古川忠稔氏

名古屋大学大学院環境学研究科 准教授

地域産大径材利用に向けて

戦後拡大造林期に植樹された国産材が大径化しつつある。この 20 年間で木材自給率は 20% から 35% 超に上昇したが、林業関係者が潤っているようには見えず、製材・用材の需要はむしろ低下している。今後、備蓄量増加とともに大径化が進む国産材をどのように使いこなしていくか、これまでの試みや研究内容を紹介し、みなさんとともに考えていきたい。

参加申込先 木愛の会事務局
kiainokai@gmail.com

定員 30 名（申込期限：12 月 6 日）
参加費 学生・会員：無料 一般：1000 円

タイムスケジュール

17:30 木愛の会12周年総会（オブザーバー参加歓迎）

17:50 シンポジウム受付開始

18:00-19:30 古川忠稔先生ご講演

19:30-20:00 ディスカッション

20:30- 懇親会

